

てくのかわさぎにて

平成29年7月8日(土)に開催されます。

食に関するイベントや体力測定、ホールではコンサートがお楽しみ。その他、バザーやスタンプラリーなどの催しや、麦茶やかき氷などの無料サービスもあり1日楽しめます。

是非ご参加を!!



※昨年度の様子

第44回 高津区民祭

平成29年7月30日(日)開催!
大山街道及び周辺施設にて

高津区社会福祉協議会は活動内容の理解を図って頂く為に、毎年広報車と共にパレードに参加しています。梅雨明けの非常に暑い中でのパレードです。社協の福祉に対する熱意を感じ取って頂ければと思います。是非、見に来て下さい。



第11回 ふれあい歌声喫茶

平成29年9月12日(火) ※参加費300円です
てくのかわさぎホールにて

早くも第11回を迎える運びとなりました。

歌う事が大好きな大勢の皆様と小菅先生との楽しいおしゃべりから始まります。懐かしい青春の歌や誰もが口をついて歌える曲、お腹の底から声を出して皆で健康のために歌いましょう。



おやつ付き

親子いもほり体験

毎年
大人気

平成29年10月(日曜日に開催予定)

今年も上作延「本多農園」にて開催予定です。開催日は、苗の生育状況を見極めた上で決定します。楽しい焼いも会もありますので、たくさんのご応募をお待ちしております。



地域包括支援センター

地域包括支援センターは、介護、福祉、健康、医療など様々な相談の窓口です。

- 溝口地域包括支援センター
住所：高津区溝口 1-6-10 3階
電話：820-1133
- 樹の丘地域包括支援センター
住所：高津区久地 4-19-1
電話：820-8401
- リ・ケア地域包括支援センター
住所：高津区向ヶ丘 130-9
電話：865-6238

子どもSOS

虐待かも
と思ったら
189番へ
※最寄りの児童相談所
につながります。

- 24時間対応の全国共通ダイヤル ⇒ 189 いちはやく
- 川崎市児童虐待防止センター
はなし いつでも24じかん
⇒ 0120-874-124

高齢者SOS

- 高齢者虐待相談窓口(高津区役所 高齢者支援係)
⇒ 044-861-3255

または、最寄りの地域包括支援センターへご相談下さい。

編集後記

人は人とのつながりが薄れると孤立・孤独につながる恐れがあり、そのような状況になることは何とか避けたいものです。私たちの身近な所にも、仲間ができて人とつながれる場所があります。「ふれあい」では、地域住民が気軽に参加できる交流の場を、今後も皆様にお伝えしていきます。(企画部・今田)



ふれあい

~ふれあい50号の発行にあたり~

発行人 高津第二地区社会福祉協議会
会長 富田 誠
高津区溝口1-6-10 てくのかわさぎ3階 福祉バルたかつ
TEL. 044-812-5500 FAX. 044-812-3549

「これからの地区社協活動に期待すること」

社会福祉法人 川崎市高津区社会福祉協議会 会長 斉藤 二郎



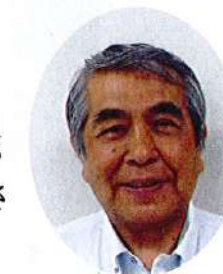
社会福祉の問題は、誰か特定の人達の特別な問題ではありません。私たちが地域でいつも安心して生活を送るうえでは誰にも関係のあることです。地域社会を取り巻く状況が刻々と変化している中、地域の福祉課題を解決すること、即ち地域福祉の推進が私ども地区社協に課せられた最重要課題です。

昨今の地域社会の状況は、地域社会との関わり希薄化等による社会的孤立や子育て支援の充実、一人暮らし或いは老々世帯の支援など、様々な福祉課題が顕在化してきております。

私ども区内4地区社協は、昨年度より区社協ともども「地域包括ケアシステム」に取り組んでおります。子育て支援、障がい(児)者、高齢者を主体とした住民一人一人が安心して暮らせるまちづくりの実現のため、全力を傾けて活動を展開しておりますので、皆様方の積極的な御協力を、是非お願い申し上げます。

「人にやさしい高津の町」を創る

高津第二地区社会福祉協議会 会長 富田 誠



わが国は、人間関係の希薄化や核家族化の進行にともなって、孤立死(孤独死)や自殺、児童虐待といった社会現象が、尚一層深刻化していくことが予測されます。また、後期高齢者が急増する2025年問題は「待ったなし」です。

日本の社会保障は破綻寸前まで来ていると言われ、医療や、介護等の公的サービスの充実が難しくなっています。今後は地域での助け合い、支え合いの互助活動が益々重要になってきます。

私たちの子どもや孫たちの世代に、責任を持って橋渡しができるよう、「地域でつながりを深め、お互い顔の見える関係づくり」を積極的に進め、「人にやさしい高津の町」を共に創っていきましょう。

高津第二地区社会福祉協議会役員 (H29・H30年度)

役職名	氏名	所属団体
会長	富田 誠	坂戸日商自治会会長
副会長	山内 岑郎	梶ヶ谷二丁目町内会会長
副会長	筒井 進	坂戸第一町会会長
副会長	柳 健四郎	下作延第二町会推薦
副会長	神田 幸一	高津第二地区民児協会長
副会長	浅田 幾美	上作延町会会長
会計	後藤 千代子	高津第四地区民児協副会長
監事	三富 末雄	久本町会会長
監事	越水 詞郎	高津区保護司会会長

地域を支える!

「賛助会員」として地域福祉活動に参加いただけませんか。

社会福祉協議会の活動に賛同し、皆様からご支援いただく賛助会費は、地域福祉活動の推進のための貴重な財源として活用させていただきます。

賛助会員 1口 1,000円から

賛助会費は次のページの事業報告に記載されている活動に使われています。

お問い合わせ 高津第二地区社会福祉協議会
TEL. 044 (812) 5500

平成28年度 高津第二地区社会福祉協議会 事業報告

高津第二地区社会福祉協議会では「地域での助けあい支えあい活動」の活性化を重点項目に掲げ、部会活動を中心に様々な事業を実施しております。平成28年度には、地区内の老人いこいの家を拠点に活動している「ふれあい会食会」も、高津会場・上作延会場・梶ヶ谷会場でそれぞれ実施しています。今後も、地域でのつながり支えあいが求められる「地域包括ケアシステム」の実践には、重要な役割を担うものと考えられます。平成28年度の事業の詳細については以下のとおりです。

1. 協力活動 (地域での運動・事業等への協力)
2. 助成金事業 (区内の団体への助成金交付)
3. 地区住民への啓発 (賛助会員の増強：平成28年度958件・金額1,757,000円)
4. 各部会活動 (企画部・老人福祉部・青少年福祉部)

平成28年度 高津第二地区社会福祉協議会 決算報告



※収支差額(1,278,143円)は平成29年度へ繰越し

◆地域の皆様に御協力いただきました賛助会費の7割(1,229,900円)が高津区社協からの助成金として交付金収入に計上され、地域福祉活動を推進するための重要な財源となっております。

平成29年度 高津第二地区社会福祉協議会 事業計画

活動の
重点項目

1. 地域の助けあい、支えあい活動の活性化
2. 地域住民への啓発活動の推進
3. 会員の増強と育成
4. 賛助会員の拡大



合同お花見会の開催

平成29年4月6日(木) 緑ヶ丘霊園噴水広場

桜の咲き始めが早くて心配しましたが、青空に染えた美しい桜のもと、総勢140名ほどでお弁当をいただきながら会話もはずみ、ふれあいの花も咲き、最後に輪踊りで体を動かして楽しみました。



第4回

上作延 いこいの家まつり

平成29年1月21日(土)

厳しい寒さも和らぎ、暖かな日差しの中で、第4回上作延いこいの家まつりが開催されました。受付の開始前から、日頃の練習の成果を発表しようと、会場の外には大勢の方が列をなし、本番では歌やダンスなどで大いに盛り上がりました。今回から書道や編み物等の展示スペースも広くなり、部屋いっぱいに



並べられた作品に、皆さん足を止めて見入っていました。

第15回

高津いこいの家まつり

平成29年2月25日(土)

いこいの家まつりも15回目をむかえ、毎年大勢の皆様に参加していただき、楽しい一日を過ごしています。

26組が出場した演芸大会、お昼には来場の方とも、おたのしみのカレーライスを食べました。賑やかに、そして笑顔人もあふれるいこいの家、憩いの場、高津です。



今年も民生委員制度創設100周年を迎えました!!

“あなたの近くに民生委員・児童委員がいます”

どうぞお気軽にご相談ください。

現在の民生委員制度は、大正6年(1917)岡山県で誕生した、「済世顧問制度」が源と言われています。この制度は、生活困窮者が正常な社会生活を営める水準にまで復元させることが仕事でした。今年、平成29年(2017)は丁度100周年に当たります。

- ◎民生委員・児童委員及び主任児童委員は、皆様の身近な相談相手、見守り役として町の福祉を担う無報酬のボランティアです。
- ◎心配ごとや困りごと、医療や介護、子育て不安が解決できるよう関係機関への「つなぎ役」になります。
- ◎高齢者や障がい者世帯、子どもたちの見守りを行います。
- ◎地域での孤立をなくすため、「子育てサロン」や高齢者の「ふれあい会食会」等の『ふれあいの場』を提供しています。

